

田原市

あなたと議会を結ぶメッセージ

議会だより

No.73

令和元年11月1日号

今月の渥美半島の花
「輪菊」



令和元年第3回定例会 (8/30~9/24)

- 定例会で決まったこと..... 2
- 平成30年度決算..... 4
- 議案一覧・主な質疑..... 6

その他

- 一般質問..... 8
- 行政視察報告..... 14
- 「図書館で議員と語ろうホリデー」..... 17



「和衷協同」心をひとつに、力を合わせて

「和衷協同」をテーマとした手作りの行燈神輿で田原祭りに参加した、田原福祉専門学校
学校の皆さんです。(インタビュー18ページ)

場など、施設整備 年度決算を認定

令和元年 第3回 定例会 (8月30日～9月24日)

こんなことが決まりました。

市長提出議案	23件
議員提出議案	1件

令和元年第3回定例会を8月30日から9月24日まで開催しました。
平成30年度決算認定を含む市長提出議案23件を、いずれも原案のとおり同意・可決・認定しました。
また、議員提出議案「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書」を採択し、国の関係機関に送付しました。

▷関連4～7ページ

平成30年度決算を
認定しました

議案第89号平成30年度一般会計歳入歳出決算認定ほか6件

9月11日から13日、17日の4日間、予算決算委員会を開催し、決算内容を審査し、本会議最終日にすべての決算を認定しました。

決算額

歳入総額

437億4983万円

歳出総額

411億8478万円

(一般会計・特別会計・

企業会計(収益的収支

の合計)

※万円未満切り捨て



親子交流館・新斎 を進めた平成30

議案第85号伊良湖岬小学校新築工事請負契約

伊良湖岬小学校の 新築工事が開始されます

伊良湖岬小学校の新築工事が、伊良湖岬中学校の跡地及び北側拡張用地で開始されます。新校舎は、「ひとつ屋根のみんなの学校」というコンセプトのもと、周囲の地形と調和する大らかな勾配屋根をもち、中心に「みんなの広場」を設けたコンパクトで使いやすい機能的な学校として整備が進められます。また、災害発生時には避難所となるため、防災倉庫や非常用発電機も整備されます。



議案第74号田原市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

会計年度任用職員制度が 導入されます

臨時・非常勤職員全体の任用根拠の明確化及び適正化を図ることを目的に平成29年5月に地方公務員法及び地方自治法の一部改正が行われ、創設された「会計年度任用職員制度」が令和2年4月1日から導入されます。



一般会計

歳入総額 312億4286万円

歳出総額 289億9035万円

市の会計のうち、基礎的な経理を中心とした会計です。

平成30年度の予算は主に次のように使われました。主なもののため、合計は一致しません。(万円未満切り捨て)

平成30年度決算を認定

市長は、翌年度予算を決める3月の定例会までに、前年度の決算について議会の認定を受けなければなりません。

9月11日から13日、17日の4日間にわたり、予算決算委員会において決算内容を審査し、本会議最終日に全ての決算を認定しました。

(質疑は予算決算委員会でのもの)

問

レストランバス運行事業の成果は。日本一の花き生産地を認識、品質の高さを体感してもらえた。テレビ放映もあり、約1億4700万円相当の広告効果ありと算出された。

答

内訳は、市外から転入30戸、市内の社宅等から新築43戸、その他86戸。転入は、豊橋市から26戸、豊川市、蒲郡市、西尾市から各1戸、大阪府から1戸。転入30戸は人数にして104人。

問

定住・移住促進奨励金交付件数159戸の内訳と市外からの転入の状況は。

答

田原市民で免許証を返納した方(70歳以上)の約7割が本事業を利用した。ぐるりんバス無料乗車券と元気パスの利用期間をもっと長くしてほしいとの意見があった。

問

運転免許自主返納支援事業の成果と返納者の意見は。



総務費

31億6005万円

まち・ひと・しごと創生推進事業
(定住・移住促進奨励金など)
5118万円

問

市役所での手続きや相談対応など年間185件の対応をした。手話奉仕員養成講座は、受講者7名、うち修了者は6名。

答

市役所窓口での手話通訳者利用状況と手話奉仕員養成講座の実績は。

問

結婚相談事業の取り組みと30年度6組の成婚数の評価は。

答



民生費

85億3276万円

高齢者福祉タクシー・バス料金助成事業
(バス・電車料金の助成など)
3671万円

問

アルゼンチンアリは減少したか。平成21年度の数字を100とした場合、30年度には20・9まで減少した。

答

託児のある日とない日で、子宮頸がん検診受診者数の差はあったか。託児なしの日の受診者数は平均5・2人、託児ありの日の平均は25・7人で、約5倍という結果になった。

問

成人検診受診率向上のための対策は。有効な年代の方への再通知、また受診率向上サポーター企業への働きかけや、託児付き集団検診の周知を行った。

問

健康ガイドブック導入後の状況は。コンパクトで良いという意見がある反面、従来の健康カレンダーへの要望もあり、より使いやすく扱いやすいものへの改善が必要と認識している。



衛生費

27億4547万円

斎場整備事業
(新斎場第1期造成工事など)
2億2169万円



農林水産業費
25億8713万円
農業経営活性化事業
(産地パワーアップ事業補助金など)
1億4607万円

問 海外販路拡大事業の成果は。
答 豊橋市、浜松市、飯田市と連携し、三遠南信の農産物をPRした。マレーシアではカリフラワーを出品したが、別の引き合いもあり、産地としての認知につながっていると思われる。香港では、ミニトマトの通年での需要がある。

問 花き販路拡大事業の成果は。
答 東京都内の花屋、飲食店でのプロモーションや著名な華道家、都内の大学と連携したプロモーション等を実施し、田原市の花きをPRしている。幅広い年齢層に周知できたものと捉えている。

問 サンテパルクたはらでの全国井サミット開催の効果と課題は。
答 2日間で約5万7千人の来場者があり、過去最高だった。駐車場の確保が課題と認識している。



商工費
7億2321万円
観光施設整備事業
(あかばねロコステーション改修など)
2328万円

問 新設の「田原市中小企業者総合サポートサイト」の案内情報は。
答 商品開発、販路拡大、創業・開業、空き店舗情報など市内の中小企業者を応援する内容となっている。

問 観光体験博覧会「たはら巡り〜な」の実績は。
答 平成30年度は10月から6カ月間の開催で、40の体験プログラムに市内外から7050人の参加があった。

問 赤羽根ロコステーション花き販売拠点整備による効果と販売実績は。
答 より新鮮な田原市産切り花の販売やドライフラワーなど新しい商品の販売が可能となった。来訪者への日本一の花の産地のPRにもつながっている。平成30年度の販売実績は、鉢花等も含め、約2700万円だった。



教育費
32億6396万円
田原文化広場整備事業
(田原文化会館多目的ホール非構造部材耐震改修工事)
3213万円

問 いじめ・不登校に対する、教育サポートセンターの取り組みは。
答 小中学校に対しては、学校経営相談員等が直接学校に出向き、年間で約500件の相談活動を行った。家庭に対しては、電話・手紙相談の他、スクールカウンセラーによる対応が約170件と最多だった。スクールソーシャルワーカー配置により、学校だけでなく関係機関と連携でき、支援体制が広がった。

問 小中学校のガラス飛散防止フィルムの設置状況は。
答 平成30年度当初には小学校5校、中学校3校が未設置だったが、普通教室の窓側部分については、年度末までに全校設置が完了した。教室と廊下の間の窓ガラス等に未設置の学校があるので、残り2カ年で完了できるよう進める。

特別会計・企業会計

一般会計と分けて経理する必要があるため、事業別に分けられた会計です。

※万円未満切り捨て

会計	区分	歳入総額	歳出総額	差引額
特別会計	国民健康保険	80億 7278万円	79億 2371万円	1億 4906万円
	公共下水道事業	15億 6195万円	15億 1392万円	4802万円
	農業集落排水事業	7億 981万円	6億 6906万円	4074万円
	田原福祉専門学校	1億 1666万円	1億 1665万円	1万円
	後期高齢者医療	7億 5962万円	7億 5736万円	225万円
水道事業会計 (企業会計)	収益的収支	12億 8615万円	12億 1373万円	7242万円
	資本的収支	2億 6085万円	5億 8950万円	▲3億 2865万円

*水道事業会計(資本的収支)の不足分は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんされました。

■令和元年第3回定例会議案一覧

議案番号	議案名
73	教育委員会委員の任命（高崎 佐智江氏）
74	会計年度任用職員との給与及び費用弁償に関する条例
75	会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例
76	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
77	職員の給与に関する条例及び田原市職員の旅費に関する条例の一部改正
78	使用料及び手数料条例の一部改正
79	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
80	市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正
81	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正
82	印鑑条例の一部改正
83	水道事業給水条例の一部改正
84	消防団条例の一部改正
85	伊良湖岬小学校新築工事請負契約
令和元年補正予算	
65	田原斎場火葬炉設備工事請負契約
66	公共下水道赤羽根浄化センターし尿等受入施設建設（土木・建築）の工事委託に関する協定の締結
86	一般会計補正予算（第2号）
87	公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
88	農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）



今定例会では、賛否の分かれた議案はありませんでした。

議案番号	議案名
89	一般会計
90	国民健康保険特別会計
91	公共下水道事業特別会計
92	農業集落排水事業特別会計
93	田原福祉専門学校特別会計
94	後期高齢者医療特別会計
95	水道事業会計利益の処分及び決算認定
意見書1	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

平成30年度歳入歳出決算認定

主な質疑

議案に対する
委員会・本会議での
議員の質疑・意見です

議案 No.74

会計年度任用職員との給与等に関する条例

例 会計年度任用職員制度の導入による財政への影響は。

問 職員の任用の必要性、人数の精査、民間事業者への業務委託への転換等の検討を行うため、任用人数が変わるが、仮定の数字として本年度をベースに試算した場合、3割程度経費が増加するものと考えている。

問 地方公務員法に規定される守秘義務等が適用されることとなる職員への指導は。

問 地方公務員法に規定される守秘義務等が適用されることとなる職員への指導は。

答 服務規程の手引きを配布し、また所管課と調整し研修を開催する。

問 等級別基準職務表の2級「相当の知識又は経験が必要とする職務」とは。

答 正規職員ではできない職、例えば、外国語指導助手（ALT）など専門性の高い職や特別な資格・経験を持っている人が2級となる。

問 臨時職員の保育士の処遇は。

答 学校・図書館司書と同様に期末手当などが支給される。また、担任を持つなど正規職員と変わらない場合は任期付職員としての任用も検討したい。

（9）／6総務産業委員会



議案 No.78

使用料及び手数料条例の一部改正

問 手数料の引き上げは、消費税率の引き上げに伴うものか。

答 消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴い、人件費や物件費の変動を加味してもなお増額となる貯蔵量区分の手数料の改正である。

（9）／6総務産業委員会

議案 No.80

市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正

廃止となる「保育所運営委員会」とその役割を引き継ぐ「子ども・子育て会議」の違いは。

田原市立保育園の利用定員見直しや保育料の改定などを審議する「保育所運営委員会」の役割に加え、市内保育園や認定こども園のサービス内容や子育て支援策についての審議を行う。

委員等の組織が変わることによって、どのような優位性が生まれるのか。

子育て支援にかかわる関係者が増えることで、子どもや子育て家庭の実情を踏まえて広く議論でき、施策等に反映できる。

(9/6文教厚生委員会)



議案 No.81

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

特定地域型保育事業者の連携施設の確保について経過措置の期限を5年から10年に延長する理由は。

連携施設の確保が困難となっていくことから、国の基準省令により経過措置の期限が延長されたことに伴うもの。

本市の特定地域型保育事業者の状況は。

現在は開設されていない。現在設置されている市内の保育園や認定こども園で受け入れができており開設の動きはない。

(9/6文教厚生委員会)

議案 No.85

伊良湖岬小学校新築工事請負契約

校舎棟等の面積が縮小された理由は。

校舎棟は各教室の配置換え、体育館棟は建物形状の単純化によるもの。

実施計画以降に大きな変更点はあるか。

「田原市学校未来創造計画」の進行管理において、プールの集約化を図ることを前提に新設校にはプールを整備せず、近隣校や民間プール等の活用を検討している。

移転までのスケジュールは。

校舎棟等は令和3年3月に、附帯工事は令和3年6月に工事完了を予定。令和3年9月からの供用開始を予定している。

(9/6文教厚生委員会)



意見書を送付しました

田原市教員組合からの陳情を受け、9月6日の文教厚生委員会での審議後、9月24日の本会議において全会一致で可決し、内閣総理大臣、文部科学大臣などに意見書を提出しました。

▽定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

(意見書の内容)

・小学校・中学校の少人数学級の拡充を含めた教職員の定数改善計画を早期に策定し、実施すること

・義務教育費国庫負担制度を堅持するとともに、国庫負担率を2分の1に還元すること



ここが聞きたい

一般質問



一般質問とは、議員が自身の考えや市民の皆さんの声をもとに市の行財政全般について方針や執行状況などを質問することです。

保育園・認定こども園で使用済み紙オムツの処理をすべきでは

保護者の意見や保育現場の状況等をしっかりと把握したうえで判断する



辻 史子

公明党田原市議団

保育園・認定こども園での使用済み紙オムツの処理について

問 使用済み紙オムツを保護者が持ち帰るルールを見直し、衛生面での感染拡大防止や保育士の負担軽減、子育て支援策として園で処理すべきでは。

答 保護者による子どもの健康状態の確認や保管方法などの課題があるので、保護者の意見や保育現場の状況等をしっかりと把握したうえで判断する。

マイナンバーカードの普及について

問 マイナンバーカードを活用したコンビニ交付サービス（各種証明書の発行）への準備状況は。

答 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票の写しの交付を予定。令和3年1月のサービス開始を目指している。

食品ロス削減への取り組みについて

問 市民、事業者との連携や啓発の取り組み状況は。

答 コミュニティ協議会を通じてごみ有料化後のごみ量の状況報告会で、買い過ぎない、作り過ぎない、食べ残さないの「3ない運動」や宴会の席な

どで乾杯後30分間と終了前の10分間は自席で料理を楽しむ「残さず食べよう！30・10運動」を啓発。事業者にも「30・10運動」のチラシを配布したり、ポスターを掲示してもらうなど普及・啓発に取り組んでいる。

SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みについて

問 国際社会の共通目標である「誰一人取り残さない」SDGs達成に向けた本市の取り組みは。

答 「改訂版第1次田原市総合計画」における40施策とSDGsに掲げられた17の目標を関連付けた「田原市SDGs推進方針」を策定した。総合計画と一体的にSDGs推進に取り組む。



各小中学校におけるタブレットと無線LANの導入は

タブレットは来年2月をめどに整備し、無線LANは各学校に移動式ルーターを2台配置する



仲谷 政弘
自民クラブ

本市における「教育のICT化」「プログラミング教育」「新たな英語教育」の取り組みについて

問 本市における教育のICT化の取り組み状況は。

答 ICT機器の教育的効果を踏まえ、各学校へ電子黒板、教師用及び児童・生徒用パソコン、指導用タブレット、デジタル教材などの配置を進めてきた。

問 各小中学校へのタブレットなどの整備と普通教室における無線LANの導入は。

答 各小中学校へのタブレットの導入は、来年2月をめどに、各学校の最も多いクラスの人数分の配置ができるよう整備を進めている。ネットワーク環境については、各学校に移動式のルーターを2台配置する。

問 小学校の段階でプログラミング的思考を身につけるための具体的な取り組みは。

答 例えば、正三角形の特徴を学ぶ際に、コンピューターに正三角形を描かせる。うまくいかなかった場合、修正や改善を行い、その結果を確かめることにより、正三角形の特徴を理解するとともに、プログラムで作動するコンピューターの仕組みも学ぶことができる。

問 新たな学習指導要領全面実施に向けての英語教育の取り組みは。

答 タブレット端末と大型モニターを活用し、担任がALTと協働して授業を展開する田原市独自の英語学習システムの開発に取り組み、小学校の授業で活用している。このシステムは、全国的にも先進的な取り組みとなっている。



一般質問

- | | | |
|------|-------|--|
| P 8 | 辻 史子 | 保育園・認定こども園での使用済み紙オムツの処理について
マイナンバーカードの普及について、食品ロス削減への取り組みについて
SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みについて |
| P 9 | 仲谷 政弘 | 本市における「教育のICT化」「プログラミング教育」「新たな英語教育」の取り組みについて |
| P 10 | 村上 誠 | 交通安全への取り組みについて、日本一の花の生産地をアピールするための沿道美化・道路整備について |
| P 11 | 廣中 清介 | 中小企業・小規模事業者支援の取り組みについて |
| P 10 | 岡本 禎稔 | 公金の管理及び運用について |
| P 12 | 内藤喜久枝 | 田原福祉専門学校の民営化について |
| P 13 | 岡本 重明 | 地場産業者の利益向上について、PFI事業について、市長公約について |
| P 12 | 赤尾 昌昭 | 交通安全の取り組みについて |

沿道美化によるみちづくりの状況は

市外からの来訪者だけでなく、市民の方も快適に利用できるよう沿道整備を進める



村上 誠
自由民主党田原市議団

交通安全への取り組みについて

- 問** 交通公園での交通安全教室のカリキュラムについて指導員からの要望は。
- 答** 交通指導員の意見や保育園からの要望を取り入れてカリキュラムを改善している。
- 問** 日よけの場所がない交通公園の炎天下対策は。
- 答** 開催時期や実施時間を工夫し、さらに建物の日陰などを使い学習や休憩を行っている。
- 問** 交通事故に対処するなどの交通安全指導ができる施設が必要では。
- 答** さまざまな形状の道路や信号機を備え、交通安全教育全般を学べる大規模な施設は、公共施設適正化の観点からも困難である。

日本一の花の生産地をアピールするための沿道美化・道路整備について

- 問** 沿道美化によるみちづくりの状況は。
- 答** 主要幹線道路は定期的に年2回、交通安全上危険箇所は別途除草作業を実施。市外からの来訪者だけでなく、市民の方も快適に利用できるよう沿道

環境の維持管理を進める。

- 問** 除草の方法や時期、回数を増やすなど検討できないか。
- 答** 除草作業方法や時期、効果的な回数を検証する。国・県道は、草刈り回数を増やしてもらうよう県に要望する。
- 問** 日本一の花の生産地をアピールする沿道美化の取り組みは。
- 答** 奨励花壇と沿道花壇の制度（※）や花苗の無料配布を実施。また、市民緑花まつりで市民の緑化に対する意識づけを行っている。
- 問** 日本の道100選にも負けない道への取り組みは。
- 答** 主要道路沿いの花壇に植栽を実施。また、奨励花壇や沿道花壇のさらなる充実を図る。

（※）奨励花壇：沿道や公園などで10㎡以上の花壇を管理する団体に花苗の無料配布（年2回）と補助金を交付
沿道花壇：沿道の花壇やプランターを管理する個人や団体に花苗を無料配布（年2回）

公金の管理及び運用について

- 問** 基金の運用方法は。
- 答** 基金ごとに市内の金融機関を対象とした入札を実施し、おおむね1年間の大口定期で運用している。
- 問** 金融機関が破綻した際のペイオフ対策は。
- 答** 平成17年4月に、元本が保証される無利息型の決済用普通預金に変更し、ペイオフ対策をした。歳計現金及び歳入歳出外現金は、指定金融機関である三菱UFJ銀行の経営状況が安定していることや預金金利の上昇により、平成26年4月から決済用普通預金から利息の付く普通預金へ変更した。

今後、公金の運用について、具体的にどのような方針で臨むのか
田原市資金管理運営委員会を定期的に開催することで、確実かつ効率的な運用を行っていく



岡本 禎稔
自由民主党田原市議団

f-Biz型支援センター設置に対する考えは

経営課題を解決する有効な支援手段のひとつである



廣中 清介
無派不撓クラブ

中小企業・小規模事業者支援の取り組みについて

- 問** 後継者がいないために黒字でも廃業する事業者が増えていると聞かすが、事業承継に対する支援は。
- 答** 後継者とのマッチング支援や事業引き継ぎに係る契約条件の相談対応等の支援が必要と考える。
- 問** 固定資産税3年間免除などの支援を受けられる先端設備等導入計画を策定した中小企業者の認定の状況は。
- 答** 昨年7月から本年6月までで15件を認定した。
- 問** 中小企業者総合支援事業の実績は。
- 答** 平成30年度は、創業支援6件、出店促進3件、6次産業化1件となっている。
- 問** 中小企業者総合支援事業の周知方法は。
- 答** 市の広報やホームページでの情報発信、田原創業支援ネットワークのメンバーである田原・渥美両商工会や金融機関窓口での情報提供、商工会による個別訪問等で周知している。

- 問** 田原創業支援ネットワークの相談窓口の体制は。
- 答** 商工会をワンストップ相談窓口と位置付けている。
- 問** 創業や6次産業化に対する潜在的な需要を掘り起こす取り組みは。
- 答** 商工会の商人道場や田原市地域雇用創造協議会の各種セミナー、体験型観光プログラム及び6次産業新商品の公開セミナー等へ参加を促し、掘り起こしにつなげている。観光体験博覧会「たはら巡り～な」への参加連携で観光事業への参入にも結び付けている。
- 問** 富士市産業支援センター(f-Biz)を視察した。いま中小企業・小規模事業者支援活動の成功事例として全国的に話題の相談所である。本市においてもご当地ビズの設置により産業支援に成果が出ると確信するが市の考えは。
- 答** 中小企業・小規模事業者の経営課題を解決する有効な支援手段の一つと考える。本市の実情に合わせた支援策を検討していきたい。

- 問** 豊橋市と豊川市は、預金債権と借入金等の相殺によるペイオフ対策を行っている。本市の考えは。
- 答** 預金債権と借入金等との債務の相殺の考えを重視した預金はしていないが、結果的には預け入れしている金融機関の大部分から地方債の借入れを行っており、預金と借入金の相殺ができる部分もある。
- 問** 本市が債券運用していない理由は。
- 答** 財政状況により基金を取り崩すことが想定されるため、現在のところは、長期運用が必要な債券運用は行っていない。
- 問** 今後、ますます財政状況が厳しくなる中で公金運用の方針は。
- 答** 財政状況や金利の動向を確認したり、各基金担当課と情報共有を行っている田原市資金管理運用委員会を定期的に開催し、確実かつ効率的な運用を行っていく。

田原福祉専門学校民営化について、市民への周知は

機会をとらえ、丁寧に市民への周知を図っていく



内藤 喜久枝
かがやき

田原福祉専門学校の民営化について

- 問** 田原福祉専門学校の民営化を進めるための具体的な検討が、いつ頃から開始され、どのように検討されたか。
- 答** 昨年度の夏ごろ、次年度の学生数の減少が見込まれたので、学校存続のため民営化への可能性を探ることとした。
- 問** 民営化の検討を進めるにあたり、今回「公募」でなく相手方をあらかじめ「選定」しているが、その理由は。
- 答** 専門学校設立趣旨を尊重し、本市の介護状況や老人福祉に精通しており、地域への貢献度の高い市内法人にお願いしたいと考え、社会福祉法人福寿園を選定した。
- 問** 民営化後も円滑な学校運営が図られるための今後の市の関わり方は。
- 答** 市と福寿園が合意を図りながら、当分の間、教職員を派遣するなどして、専門学校の教育理念の継承と介護福祉士の養成に努める。

- 問** 地域等にも個別説明をしたとのことだが、対象地域と反応は。
- 答** 田原中部校区コミュニティ協議会、巴江町内会、および地元自治会の方々に説明し、理解していただけたと感じている。
- 問** 民営化をスムーズに進めるために、民営化の良さを引き出し、市民に周知を図り、理解してもらうことが必要と思うが、市の考えは。
- 答** 今後も機会をとらえ、丁寧に市民への周知を図っていく。



交通安全の取り組みについて

- 問** 高齢者向けにサポカー（※等購入に対する補助制度を設ける考えは。
- 答** 新車購入は経済的負担が大きいため、買い替えを促す形での補助制度は考えていない。
- 問** 所有の車に後付けできる安全装置の装着支援はできないか。
- 答** 先行自治体の支援制度の状況や高齢者安全対策全般の動向、市内の事故状況などを踏まえ検討したい。
- 問** 道路横断中の事故が多いので、地域や家族による高齢者の見守りを強化してもらう取り組みの考えは。
- 答** 警察、コミュニティ協議会の他、田原市地域交通安全活動推進委員、高齢者交通安全協力員、民生委員などと協力し見守る体制を強化したい。

後付けできる安全装置の装着支援はできないか

先行自治体の支援制度の状況や高齢者安全対策全般の動向、市内の事故状況など踏まえ検討したい



赤尾 昌昭
市民クラブ

田原福祉専門学校に看護学科創設が可能かの判断を前校長任命前にできていたのか

前校長任命前に具体的な検討と判断はしていない



岡本 重明

みんなの党田原市議員

市長公約について

問 田原福祉専門学校に看護学科創設が可能かの判断を前校長任命前にできていたのか。

答 就任後具体的に検討することになっていたので、判断まではしていない。

問 看護学科創設に向け、前々校長に辞めてもらい、前々校長の3倍近い費用を要する前校長を任命したことに間違いはないか？

答 任命したのは事実である。

問 前々校長と前校長在職中の入学者数の比較は。

答 大きな動きはない。

問 結果として目的を達成しなかった前校長を任命したのは市長で間違いはないか。

答 間違っていない。

PFI事業について

問 PFI事業を進めるうえで市がコンサルタント会社を入れる目的は。

答 専門的知識が必要であり、職員では対応が難しいため、業者に委託している。

問 炭生館、給食センターのコンサルタント会社名は。

答 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社である。

問 炭生館、給食センターの経理担当会社名は。

答 三菱UFJリース株式会社である。

問 コンサルタント会社とPFI事業者の経理担当会社がグループ企業に間違いはないか。

答 同じグループの一員と認識している。

問 炭生館整備当時、PFI事業に係る審査委員や応募企業等の相関関係の調査を行ったか。

答 調査に関する記録は残っていない。

問 市役所OBが何名、どのような役職で炭生館に雇用されたか。

答 事務長や館長として現在を含め3名勤務している。

問 その3名の中に現市長は含まれているか。

答 入っている。

問

小中学校での交通安全教育の取り組み状況は。児童生徒の命を守り安全を確保することを最優先に、小学校では危険を察知し、回避したり予防したりする能力を育成。中学校では、通学手段が多様になるため、自ら考えて交通安全に留意する姿勢を指導している。

問

自転車通学の中学生には道路を横断する際、降りて渡ることを徹底する考えは。

答

学校により状況は異なるので各校の取り組みを尊重するが、道路横断時降車の安全性を伝えるとともに、改めて交通安全意識を高めることの大切さや学校の役割の大きさも伝えながら、取り組みが進むように働きかける。

問

交差点のガードパイプ整備など、今後の安全対策の進め方は。

答

田原市通学路交通安全推進協議会等からの危険指摘箇所について点検や対策会議等を行い、道路構造令に準拠した交通安全施設整備に取り組み。

(※) サポカー…衝突被害軽減ブレーキなどの先進安全技術でドライバーの安全運転を支援してくれる車

【お詫言】

田原市議会だよりNo.72の14ページ古川美栄議員の1問目の答において、誤りがありました。

「70歳以上で7万708人」は、正しくは「70歳以上で7708人」です。申し訳ありませんでした。

8月8日・9日
東三河広域連合議会



定例会が開催され、田原市議会選出の岡本禎稔議員、古川美栄議員、辻史子議員が出席しました。

8月2日
東三河市町村議会議員・
議会事務局職員合同研修会



東三河8市町村の議員・議会事務局職員が集い、「ここが勤所!行政・議会における災害対応」についての講演を聴講しました。

7月2日
文教厚生委員会市外視察



愛知県立豊橋特別支援学校及び愛知県立豊川特別支援学校本宮校を視察しました。

10月2日
栃木県那須町議会 行政視察受入



「議会活性化の取り組み」について視察を受け入れました。

9月27日
設楽町議会との交流



設楽町議会議員12名が田原市を訪問。親子交流館「すくっと」などの市内視察をして、交流を図りました。

8月31日
田原市総合防災訓練



田原市総合防災訓練に議員が参加し、議会情報伝達訓練を行いました。

議会視察報告

総務産業委員会

(7月8日～10日)

【視察テーマ・場所】

- ・「産業支援（富士市産業支援センターf-Biz）の取り組みについて」（静岡県富士市）
- ・「温泉まちづくりについて」（群馬県吾妻郡草津町）
- ・「ガーデンシティの取り組みについて」（埼玉県深谷市）



【参考になった点・所感】

- ・産業支援の目的は地域活性化。そのために事業開発支援からフォローアップまでの仕組みがしっかりと構築されている。(富士市)
- ・温泉だけでなく周辺の景観整備を併せて行うことが観光誘致に繋がり、民間投資の活発化への足がかりになっている。(草津町)
- ・「花のまち」でありながら印象が強くないという課題に対し、ボランティアと市との連携で駅前のガーデニングや市民の森「ふかや緑の王国」の整備などの取り組みをしている。(深谷市)

議会視察報告

文教厚生委員会

(7月29日～31日)

【視察テーマ・場所】

- ・「小中学校ICT教育推進事業について」
(愛媛県西条市)
- ・「四国中央市地域児童見守りシステムについて」
(愛媛県四国中央市)
- ・「トンネルコンポスト方式によるごみ処理について」
(香川県三豊市 バイオマス資源化センターみとよ)
- ・「障害者施策の先進的な取り組みについて」
(兵庫県明石市)



【参考になった点・所感】

- ・校務支援システム等のクラウド化は、情報保護の観点だけでなく、情報の共有化、利便性を高め、教職員の負担軽減に寄与している。(西条市)
- ・ICカードによる見守りシステム導入で、早期に問題が発見でき、問題発生時の初動体制の改善や犯罪抑止効果が期待できる。(四国中央市)
- ・合理的配慮の提供支援として、スロープや手すりの設置、点字メニューの作成、筆談ボード等への助成制度がある。相談窓口でも障害者への配慮が十分なされている。(明石市)

議会視察報告

広報広聴委員会

(8月5日～6日)

【視察テーマ・場所】

- ・「出前講座の実施状況について」
「議会報告会の手法について」(神奈川県秦野市)
- ・「議会報告会の実施状況について」
「政策討論会の手法、状況について」(静岡県掛川市)
- ・「議会報告会の手法、状況について」
「常任委員会と関係団体との意見交換会の手法、状況について」(静岡県磐田市)



【参考になった点・所感】

- ・市内高校へ出前講座で議会について説明し、若者の市政への参加意識の醸成に努めている。(秦野市)
- ・議会報告会にワークショップ方式を取り入れることで、それとなくノイジーマイノリティを抑え込み、有意義な報告会を実現している。(秦野市・磐田市)
- ・各常任委員会がテーマを決めて調査・研究を進め、議会報告会で議論を深めて民意を聴取、政策討論を経て政策提言へ結び付けている。(掛川市)

田原市議会「市政広聴会」

市民の皆さんから広くご意見をお聴かせいただくため、「市政広聴会」を始めました。ご意見、ご提案などを施策に反映する議会の窓口です。お気軽にお申し込みください。

- **対 象**： 5名以上で共通の活動をしている市民及び団体（単一事業者は除く）
例）農業・商工団体、社会教育団体、福祉団体など
- **日 時**： 平日（月曜日から金曜日）午前9時から午後5時までの希望する日時
- **場 所**： 田原市役所 南庁舎5階
- **申込方法**： 希望日の1週間前までに
 - ①代表者の氏名、連絡先、人数
 - ②団体としての活動内容
 - ③希望日時
 を電話またはFAX、電子メールでお申し込みください。



- 今後、日時や場所を広げていく予定です。
- 申込み・問い合わせ先：田原市議会事務局

TEL0531-23-3533/FAX0531-22-5952/E-mail:gikai@city.tahara.aichi.jp

議会ホームページで本会議（一般質問）の映像を見ることができます。

www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/



田原市議会
▼
インターネット議会中継
▼
生中継・録画中継

パソコン・スマートフォン・タブレットで見られます。

お知らせ information

令和元年第4回定例会（12月議会）会期
12月2日（月）～16日（月）

日	月	火	水	木	金	土
12/1	2	3	4	5	6	7
	本会議 (議案審議)		本会議 (一般質問)			
8	9	10	11	12	13	14
	文教厚生委員会 総務産業委員会	予算決算委員会		議会運営委員会 ・同協議会		
15	16	17	18	19	20	21
	本会議 (採決等)					
22	23	24	25	26	27	28

10:00 開会
(9日 総務産業委員会…13:30開会)
日程及び時間は、変更になる場合があります。

図書館で議員と語ろうホリデー

市民の皆さんと議員が、それぞれの関心事のテーマでグループに分かれ、意見交換を行いました。

8月4日(日): 田原市中央図書館 くつろぎコーナー



20名の方にご参加いただき、各グループで多くの意見をいただきました。

市民の声

あなたも自分の声を
議員に伝えて
みませんか？

(各グループでの討議)

- 中央図書館に入ると正面に「花生産日本一」として鉢花が飾られている。花生産日本一をもっと観光としてアピールしよう。
- 渥美地区の伊良湖で温泉を掘削することだが、田原地区でも温浴施設等があれば、市内の人も喜ぶし、市外から訪れる方も増えると思う。
- 買物弱者、医療弱者になつては、生活が回らない。弱者にやさしいまちに。
- 親元就農補助金は、農業に入るきっかけとなり、帰ってくる息子さんも多く、有効な手段である。
- 女性を田原に引き留めるには、本人がしたい仕事ができる労働環境整備が必要。
- 東日本大震災後、多くの問題が発生したが、その中でも「瓦礫の処理・処分」は大きな問題として尾を引いた。全国で瓦礫処理に関する条例が制定されたと聞くと、田原市はどうなのか。

(感想)

- このイベントに来て、みなさんのすばらしい意見が聞けました。まちづくりのことや障害者支援のことも、とてもよくわかりました。
- 普段なかなか伝えられないことを気楽に伝えられ、非常に有意義であった。
- 中長期的な視野に立ち、継続していくのに役立つ策を講じていていただきたい。
- いろいろな話が聞けて勉強になりました。こういう活動があれば、また参加したい。
- 知らない方とのコミュニケーションの重要性を認識した。
- 議員と市民の意見交換の場は第一歩。次の一歩へ。
- 議員の方と直接話をする機会はめったにないもので、とても貴重な時間でした。

「市民の声を政策に！」

田原市議会では、議会報告会や今回の議員と語ろうホリデーなどで市民の皆さんからいただいたご意見をもとに、議会としての政策提案を行うべく、現在その仕組みづくりに取り組んでいます。



田原市図書館のキャラクター
「なのビィ」



まちかどインタビュー

Vol.23

田原福祉専門学校

「田福組」の皆さん

— 田原祭りに参加するようになったきっかけは？

平成12年度から、学生の自主的な活動「田福組」として参加しています。学校の理念である「地域に開かれた学校」に基づき、学生が田原の歴史と伝統を通じて文化的感性を磨き、地域の教育力のもと、自ら夢を描ける人間に育って欲しいとの願いから、取り入れられました。

— 田原祭りに参加して良かったこと、楽しかったことは？

地域の方たちとの交流から、改めて田原の文化を知ることができたことです。学校のみんなの、普段では見られない笑顔を見ることができました。地域の方たちと昼山車を引いたり、一緒に踊りを踊ったりして楽しかったです。

— 田原祭りに参加して大変だったことは？（準備も含めて）

行燈神輿の製作や踊りの練習などの祭り準備と、祭り当日に行燈神輿を担いで歩くことが大変でした。



— 田原祭り、田原凧まつり、たつぷく祭など、地元地域との関わりをどう思いますか？

田原祭り、凧まつりの準備には、地域の方たちなどが優しく手助けしてくれました。地域の方たちと交流しながら、行事と一緒に成し遂げることができたので、特に田原祭りが終わった際には、達成感がありました。

— 田原祭りへの参加など、地元地域との関わりは、今後どうなると良いと思いますか？

行事に参加するのはとても楽しいので、これからも地域の方たちと一緒に活動し、地元を盛り上げられたいと思います。



（聞き手：鈴木和基）令和元年9月取材

発行/愛知県田原市議会 編集/広報広聴委員会 〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1 ☎ 0531-23-3533 FAX 0531-22-5952

☑ <http://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/>

✉ gikai@city.tahara.aichi.jp

募集

パートさん

しその葉の摘み取り作業

内職さん

しその葉の結束・パック詰め

（応募）まずはお気軽にお電話ください。

TEL 0531-37-0447

（有）前田園芸 田原市江比間町二字郷中45
自宅：TEL0531-37-0447



社会福祉法人 福寿園

愛と感謝と奉仕

養護盲老人ホーム 福寿園
特別養護老人ホーム 田原福寿園
地域密着型複合福祉施設 田原ゆの里
ケアハウス パシフィック
特別養護老人ホーム 渥美福寿園
地域密着型複合福祉施設 花の里

【法人本部】田原市六連町神ノ釜 9-3
TEL (0531)27-0008 FAX(0531)27-0828

※財源確保のため、有料広告として掲載しています。広告については、田原市議会が推奨するものではありません。